

売上高等計算書（新規開業用）

次のとおり相違ありません。

申請日 令和 年 月 日

住所

氏名

印

⇒ セルのセルに数値（整数）を入力してください

1 2019年の月平均の売上

区分	2019年の月平均売上		
	①2019年総売上	②2019年の創業月	③2019年の月平均売上
金額	円	2019年 月	円

※創業した月は、日数に関わらず、1か月とみなします。

③の月平均売上は「 $\frac{①}{(12-(②の月-1))}$ 」で算出し、小数点以下第一位を切捨てて記入してください。（Microsoft Excelを使用する場合は、網掛けのセルに入力すると自動計算されます。）

※個人事業主の場合、①「2019年の総売上」は、添付していただく「確定申告の申告書B」や「青色申告の決算書」など、年間の売上を証明する書類の数字と整合を図ってください。

※売上には、事業収入のみを計上してください。個人事業主の場合、不動産収入は対象になりませんので、算入しないでください。

2 2020年1月から申請日前月までの売上

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
売上高 (円)						

月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
売上高 (円)						

※申請日の前月（売上の確定した直近の月）までの月別の売上を記入してください。

例）2020年6月に申請する場合：「2020年1～5月の売上」を記入

※2020年で売上が最も少なかった月を「対象月」として「A」欄に記入してください。

最も売上の少ない月以外の月を「対象月」とすることはできません。

3 売上の減少率

申請書の項目	A	B	C
区分	売上が最も少ない月 (対象月)の売上高 2020年 月	2019年の月平均売上 (③)	売上高の減少率 小数点以下第二位 切捨て
金額・割合	円	円	%

※「C」欄の減少率が50%以上の場合には、市の助成金の対象にはなりません。

国の「持続化給付金」の活用を御検討ください。

4 売上の減少見込額

申請書の項目	E	F	G
区分	2019年の月平均売上 ×12か月	対象月の売上高 ×12か月	減少見込額
金額	円	円	円